

令和5年度当初予算における令和4年度実施行政評価結果の反映状況について

第7次小樽市総合計画の推進のために施策効果の妥当性等を点検している行政評価については、評価の結果を踏まえ、必要に応じて既存事業の改廃や新規事業を行うこととしています。

令和4年度に実施した行政評価の結果については既にお知らせしているところですが、このたび、「主な予算事業等を改善しながら推進する」との評価結果を受けた施策のうち、令和5年度当初予算事業に評価結果を反映した事業を取りまとめました。

1 令和4年度行政評価の結果

評価結果	指標推移 (川原調指標割合)	A (75%~)	B (50%~)	C (50%未満)	D (なし)	合計
	「継続」施策数	4	8	6	3	20
	「改善」施策数	1	5	5	1	12

2 令和5年度予算への反映状況

「主な予算事業等を改善しながら推進する」と評価された12施策のうち、評価結果を反映した事業として整理した令和5年度当初予算における新規事業及び拡大事業は、次のとおりです。

○施策1-1「子ども・子育て支援」

事業名	R5当初予算	R4当初予算	新規
産婦健康診査事業費	4,100千円	-	
事業内容	評価結果における関係記載の趣旨		
子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、産後の初期段階における母子に対する支援を強化するため、産婦健康診査に係る費用を助成	妊娠・出産・子育て支援の充実について、多様なニーズに応えられるよう事業を推進すること		

事業名	R5当初予算	R4当初予算	新規
保育士等就労定着支援事業費補助金	2,050千円	-	
事業内容	評価結果における関係記載の趣旨		
保育士等の人材を確保するため、新規に就労した保育士等に対し一時金を支給	入所待ち児童の解消に向けた保育従事者の確保に努めること		

事業名	R5当初予算	R4当初予算	新規
保育業務支援システム導入事業費	12,000千円	-	
事業内容	評価結果における関係記載の趣旨		
保育士の業務負担軽減と利用者の利便性向上を目的とした市立保育所5か所のICT化	保育サービスの充実について、多様なニーズに応えられるよう事業を推進すること		

事業名	R5当初予算	R4当初予算	新規
私立保育所等ICT化推進事業費補助金	8,000千円	-	
事業内容	評価結果における関係記載の趣旨		
保育士の業務負担軽減と利用者の利便性向上を目的とした私立保育所等のICT整備に対する補助	保育サービスの充実について、多様なニーズに応えられるよう事業を推進すること		

事業名	R5当初予算	R4当初予算	拡大
病児保育事業費補助金	7,229千円	7,129千円	
事業内容	評価結果における関係記載の趣旨		
病気になった際に一時的に保育する病児保育事業を実施する認定こども園いなほ幼稚園に対する補助。令和5年度から、課税世帯の利用料を無償化	病児保育事業については、利用者負担の軽減を図ること		

事業名	R5当初予算	R4当初予算	拡大
保育料の引下げ			
事業内容	評価結果における関係記載の趣旨		
保育に関する家計負担軽減のため、保育料を近隣他都市並みに引き下げるとともに、第2子の保育料を無償化（第3子以降は従前より無償）	子育てに関する家計負担の軽減のため、保育料の引下げを実施すること		

○施策2-6「男女共同参画社会」

事業名	R5当初予算	R4当初予算	新規
パートナーシップ制度推進事業費	231千円	-	
事業内容	評価結果における関係記載の趣旨		
性的マイノリティーの方々が暮らしやすい社会の実現のため、「パートナーシップ制度」の導入や周知啓発活動に要する経費	性的マイノリティーの方々が暮らしやすい社会の実現を目指す施策の一環として、パートナーシップ制度の導入に向けた取組を推進すること		

○施策3-5「観光」

事業名	R5当初予算	R4当初予算	新規
日本遺産推進協議会補助金	3,100千円	-	
事業内容	評価結果における関係記載の趣旨		
令和6年度の日本遺産認定を目指す「北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽」の事業主体である小樽市日本遺産推進協議会への補助	本市の強みである歴史的街並みなどを活用したプロモーション活動や観光資源の磨き上げ等の取組を進めること		

○施策5-4「都市景観」

事業名	R5当初予算	R4当初予算	新規
歴史的風致維持向上計画推進経費	6,000千円	-	
事業内容	評価結果における関係記載の趣旨		
国の支援制度を活用し、歴史を活かしたまちづくりを推進するため、小樽市歴史的風致維持向上計画を策定	市内の歴史的建造物の保全のため、歴史的風致維持向上計画の策定を進めること		